



均等・両立推進企業表彰 **均等推進企業部門** 東京労働局長優良賞

麒麟麦酒株式会社

所在地：中野区、業種：製造業、従業員数：約 2,400 人

<ポイント>

全国展開するグループ全体での組織力を活かした取組 トップダウンとボトムアップの双方向から取組を展開し、着実に成果を出している

1 ポジティブ・アクション取組のきっかけ、体制作り：グループ全体の組織力

- ◇ 平成 18 年：「麒麟版ポジティブアクション宣言」を公表（具体的な取組目標を掲載）。
- ◇ 平成 19 年：親会社人事部に「多様性推進プロジェクト（現：多様性推進室）」を立上げ。
「麒麟・ウィメンズ・ネットワーク（KWN）」を設立、公募による推進

委員を中心とし、役員に制度や施策を直接提言。

KWN 地域サポーターによる各地フォーラム開催。

グループ内WEBで制度や施策を周知するとともに、役員や管理職層のメッセージを定期的に紹介。

2 ポジティブ・アクション取組の内容：きめ細かなメンタリングプログラム

- ◇ 本社全部署に総合職の女性社員を配置することを目標として取り組む。
キャリアビジョンの形成やモチベーションアップのための管理職によるメンタリングプログラムを開始するとともに、業種別フォーラムを実施。
固定的役割分担意識の解消、多様な働き方への理解を深め、マネジメントの向上を図るため、管理職に対する研修を実施。
- ◇ 平成 27 年度末までに管理職層女性を 100 名とすることを目標に取り組む。
役員によるメンタリングプログラムを開始するとともに、グループ内WEBにおいてロールモデルを提示。この他、麒麟ウィメンズカレッジ（公募選抜研修）の実施、管理職候補者と人事担当及び管理職との意見交換会を開催することで女性の意識の醸成を図り、目標達成を目指す。
- ◇ 職場環境・風土改善として、ファミリーデーの実施や、在宅勤務制度を導入。

3 ポジティブ・アクション取組の成果：係長以上に占める女性数が増加！

- ◇ 平成 18 年 10 月：39 名（1.94%）
→ 平成 25 年 4 月：80 名（4.31%）